



第12回 In vivo実験医学シンポジウム

ヒト腫瘍免疫研究の新展開と がん免疫療法の開発



オーガナイザー 河上 裕 教授

ヒトがんの免疫サブタイプと複合免疫療法

河上 裕 教授 慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 所長
細胞情報研究部門 教授

がん微小環境における免疫抑制機構の制御による新規がん免疫療法への展開

西川 博嘉 教授 名古屋大学大学院 医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学 教授
国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野/先端医療開発センター 免疫TR分野 分野長

腸内細菌とがん免疫療法

本田 賢也 教授 慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学 教授

免疫代謝から見るがん病態とその克服

鵜殿 平一郎 教授 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 免疫学分野 教授

固形がんに対するCAR-T細胞の課題と新戦略

玉田 耕治 教授 山口大学大学院 医学系研究科 免疫学講座 教授

がんに対するT細胞輸注療法の臨床開発

池田 裕明 教授 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍医学分野 教授

遺伝子改変ヒト免疫化マウスを用いた腫瘍免疫研究の展望

高橋 武司 室長 実験動物中央研究所 実験動物研究部 免疫研究室 室長

日時 2018年11月21日(水) 13:00～ シンポジウム

会場 学士会館 210号室 (千代田区神田錦町3-28)

申込 ホームページ <https://www.ciea.or.jp/invivo/index.php>



参加
無料

定員150名
事前申込制